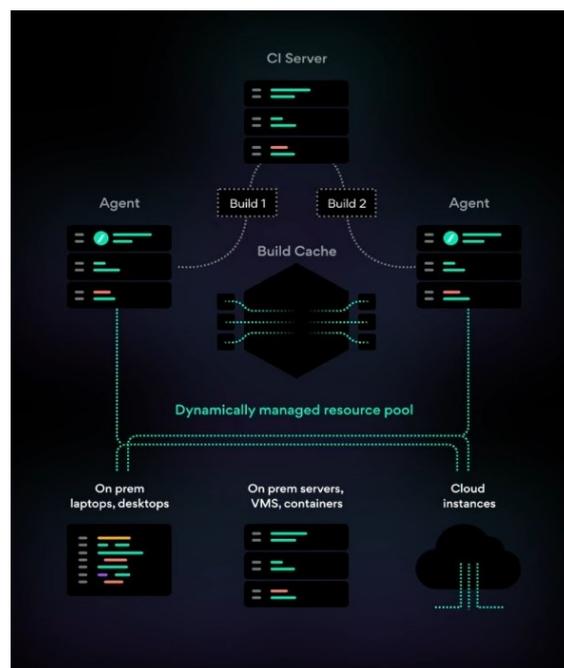


2022年2月8日
株式会社東陽テクニカ

ソフトウェアの開発プロセスを高速化し、リリースサイクルを短縮する 開発高速化ツール「Incredibuild」販売開始 ～開発コストの削減・品質向上・素早いリリースを実現～

株式会社東陽テクニカ(本社：東京都中央区、代表取締役社長：高野 俊也、以下 東陽テクニカ)は、イスラエル・Incredibuild Software Ltd.の日本法人、インクレディビルドジャパン株式会社(本社：東京都港区、カンントリーマネージャー：古屋 英毅、以下 インクレディビルド)と販売代理店契約を締結し、2022年2月8日より、開発高速化ツール「Incredibuild」を販売いたします。

「Incredibuild」は、独自の分散並列処理技術により、ビルドや時間のかかるタスクなどの処理時間を大幅に短縮し、開発プロセスを高速化するソリューションです。開発コストの削減、品質向上、優れた製品の素早いリリースに寄与します。



「Incredibuild」の並列高速処理

【背景／製品概要】

大規模で複雑なソフトウェアのビルドには数時間から数日を要し、気軽にビルドやリビルドを実行できないなどの課題があり、ソフトウェア開発のボトルネックとなっている場合があります。

開発高速化ツール「Incredibuild」は、独自の分散並列処理技術により、ローカルマシンだけでなくネットワーク上の他のマシンや仮想マシンに、ビルドや時間のかかるタスクを分散して並行処理することで、開発プロセスを高速化するツールです。ビルドだけでなく、さまざまな開発環境と連携して、コード解析、テスト、シミュレーションなどのマルチプロセス処理を高速化します。例えば、7時間かかるビルドを30分に大幅に短縮できます。

これまで夜間に開始し日を跨いでいたビルド(夜間ビルド)も、日中の実行・結果確認ができるようになり、業務改善が図れるとともに、リアルタイムのバグ修正も可能になります。また、ビルドやリビルドを気軽に実行したり、節約した時間でテストの回数を増やしたりすることも可能で、より優れた製品を素早くリリースできるようになります。開発スケジュールの遵守とリリースサイクルの短縮により、開発コストの削減と品質向上に寄与します。

東陽テクニカは、「Incredibuild」の提供を通じて、ソフトウェア開発における開発スピード・生産性・品質の向上をさらに支援してまいります。

【 主な特長 】

- ・ コードやプロセスの変更は一切不要、インストールだけの簡単導入
- ・ ビルドを可視化してエラーを効率的に検出
- ・ 社内開発環境のハードウェアやクラウドマシンの未使用 CPU を有効活用。物理マシン/クラウドリソースの ROI を最大化
- ・ デバッグ・テスト工程へのスムーズな移行で開発サイクル・コストを削減
- ・ IDE※、ビルドシステム、コンパイラ、テストフレームワークなど、さまざまな開発プラットフォームを高速化

※ Integrated Development Environment。テキストエディタ・コンパイラ・デバッガなどソフトウェア開発に必要なソフトウェアを統合して利用できる開発環境。

【 製品データ 】

- ・ 製品名：開発高速化ツール「Incredibuild」
- ・ 販売開始日：2022年2月8日

【 Incredibuild Software Ltd. CEO タミ・マゼルシャハル氏のコメント】

東陽テクニカ様とご一緒にビジネスできることを非常に嬉しく思います。

これにより日本市場で「Incredibuild」の利用が拡大し、より多くの企業様にコードビルドの加速を実感いただき、開発プロセスの大幅なコスト削減を実現できると確信しております。

豊富な経験、包括的な地域での存在感、卓越した実績をお持ちの東陽テクニカ様と提携できることにより、Incredibuild は、「より優れた製品をより早く市場に投入できる」ソリューションを開発者、CTO、そして企業リーダーの方々にご提供いたします。

<インクレディビルドジャパン株式会社について>

「Incredibuild」は、コンパイル、CI/CD ビルド、テストなどの開発プロセス向けの業界初のハイブリッドアクセレーションプラットフォームです。強力な分散処理と独自のビルドキャッシングアクセレーションソリューションは、開発サイクルを効率化し、製品品質の向上、市場投入までの時間の短縮、顧客満足度の向上を実現すると同時に、オンプレミスとクラウドでのコンピューティングコストを大幅に削減します。

Incredibuild のストーリーは 2002 年、遅いビルドにうんざりしていた二人の開発者から始まります。彼らは、アイドル状態の CPU を採用してビルドやその他の開発ワークロードを加速する Virtualized Distributed Processing™ソリューションを設計しました。

そして現在、「Incredibuild」は、フォーチュン 100 企業 20 社を含む約 2,500 のグローバル組織から 25 万人以上のユーザーにご利用いただいております。

インクレディビルドジャパン株式会社は、この「Incredibuild」の価値を日本の多くの企業様にご提供するため、2016 年に設立されました。

インクレディビルドジャパン株式会社 Web サイト : <https://www.incredibuild.com/ja>

<株式会社東陽テクニカについて>

東陽テクニカは、1953 年の設立以来、最先端の“はかる”技術のリーディングカンパニーとして、技術革新に貢献してまいりました。その事業分野は、情報通信、自動車、エネルギー、EMC(電磁環境両立性)、海洋、ソフトウェア開発、ライフサイエンス、セキュリティなど多岐にわたります。5G 通信の普及、クリーンエネルギーや自動運転車の開発などトレンド分野への最新の技術提供に加え、独自の計測技術を生かした自社製品開発にも注力し、国内外で事業を拡大しています。最新ソリューションの提供を通して、安全で環境にやさしい社会づくりと産業界の発展に貢献してまいります。

株式会社東陽テクニカ Web サイト : <https://www.toyo.co.jp/>

★ 本件に関するお問い合わせ先 ★

株式会社東陽テクニカ 経営企画部マーケティング課 武田 恵生(たけだ えみ)

TEL : 03-3279-0771(代表)

Email : marketing_pr@toyo.co.jp

ソフトウェア開発支援サイト : <https://www.toyo.co.jp/ss/>

※本ニュースリリースに記載されている内容は、発表日現在の情報です。製品情報、サービス内容、お問い合わせ先など、予告なく変更する可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

※記載されている会社名および製品名などは、各社の商標または登録商標です。